

2013
11.15 No.168

福祉もりおか

社会福祉法人 盛岡市社会福祉協議会

盛岡市若園町2-2 盛岡市総合福祉センター
TEL:019(651)1000 FAX:019(622)4999
http://www.morioka-shakyo.or.jp/

第52回盛岡市社会福祉大会開催



10月24日、岩手県民会館大ホールを会場に、盛岡市社会福祉協議会と盛岡市共同募金委員会、盛岡市民生児童委員連絡協議会の主催および盛岡市共催により第52回盛岡市社会福祉大会を開催しました。式典冒頭には社会福祉関係物故者並びに東日本大震災で亡くなられた方々に対し黙祷を捧げました。式典は桑島博盛岡市社会福祉協議会会長のあいさつに続き、社会福祉活動に尽くされた144名、24団体と、福祉作文・福祉標語コンクールで最優秀賞を受賞した児童生徒8名の表彰が行われました。

表彰後、児童生徒8名による福祉作文・福祉標語コンクール最優秀作品の朗読発表が行われ、続く大会宣言では「地域内住民の良好な交流と相互の支え合いによるまちづくり」を目指していくことを宣言しました。

このあと、貴乃花部屋女将の花田景子さんを講師に迎え、「母として妻として女将として」と題した記念講演が行われました。



講演する花田景子さん

第52回盛岡市社会福祉大会表彰者

市長感謝状

カッコ内は地区民協名
一兜 民子 (仁王地区民協)
沼宮内 忠 (同)
小野寺八重子 (桜城地区民協)
熊谷 智子 (同)
藤澤 良子 (山岸地区民協)
遠藤 典子 (同)
深倉美恵子 (同)
高橋 章 (同)
三浦隆太郎 (米内地区民協)
矢羽々忠一郎 (同)
大村 恵子 (上田地区民協)
田中 裕 (同)
佐藤 成男 (同)
田村 命保 (同)
池野 清彦 (緑が丘地区民協)
山井 英子 (松園地区民協)
横山 優子 (同)
玉山知瀬子 (同)
長谷川佳輝 (同)
築田美智子 (青山地区民協)
平野美恵子 (同)
千葉 昭子 (同)
蛇沼 孝男 (西厨川地区民協)
鷹羽 利夫 (城南地区民協)
北澤 慶子 (加賀野地区民協)
佐々木房子 (同)
浅沼よし子 (河南地区民協)
中野 瑞枝 (同)
吉田 勇輔 (同)
吉田 隆子 (仙北地区民協)
松本 鈴子 (同)
成田 嘉子 (本宮地区民協)
木村 幸子 (同)
佐々木行夫 (津志田地区民協)
吉田 和子 (永井地区民協)

三澤美代子 (飯岡地区民協)
高橋 英原 (巻堀地区民協)
佐々木伊久子 (洪民地区民協)
中野寛次郎 (玉山地区民協)
立花妃恵子 (米内地区民協)
泉川 和子 (繋地区民協)
岡野 知子 (永井地区民協)
中屋くに子 (飯岡地区民協)

会長表彰

カッコ内は地区民協・団体名
佐々木郁子 (桜城地区民協)
杉村 禮司 (山岸地区民協)
鈴木 正子 (青山地区民協)
小松 洋子 (社陵地区民協)
藤原 節子 (仙北地区民協)
藤原テイ子 (同)
飯岡ヤス子 (青い鳥)
佐々木トミ子 (同)
佐藤みさよ (同)
阿部 順子 (育心会)
伊藤 将 (岩手愛児会)
柏木 幸代 (同)
齊藤 瑞枝 (同)
佐藤 善子 (同)
澤田 史香 (同)
新田 雅彦 (同)
成澤 雪乃 (同)
仁昌寺一美 (同)
遠藤 政幸 (岩手県同胞援護会)
千葉 幸兵 (同)
小坂 亜純 (岩手ワークショップ)
齊藤 直紀 (同)
畠山 雅佳 (同)
浦山里枝子 (恵育舎)
金野 素子 (同)
工藤由紀子 (同)
工藤 節朗 (好摩福祉会)

高橋 明美 (同)
遠山 真美 (同)
及川 圭子 (善友隣保館)
佐藤 幸子 (同)
早川真理子 (同)
高橋ゆう子 (玉山秀峰会)
飛塚 拓 (同)
高橋 一男 (土淵朗親会)
土川 伍朗 (同)
藤原 隆悦 (藤実会)
吉田 直子 (同)
中塚 英慈 (盛岡市社会福祉協議会)
菊池 祥子 (同)
佐藤 晋作 (同)
千葉 絢子 (同)
小國 陽子 (同)
小田島哲也 (山岸和敬社)
木村 公紀 (同)
松田美貴子 (同)
盛内 俊光 (同)
岸里 篤 (緑生園)
伊勢 六郎 (盛岡市社会福祉協議会)
佐々木達夫 (同)
村井 康子 (同)
横山 勝典 (盛岡市少年指導員連絡協議会)
高橋 達 (本宮地区福祉推進会)
鈴木 孝男 (上田地域活動推進会)
大沼徳三郎 (見前地区福祉推進会)
福士 勇次 (同)
齊藤 好孝 (土淵地域活動推進協議会)
工藤 茂雄 (同)
赤松 つじ (盛岡市保健推進協議会・東野川地区)
井上 富子 (盛岡市保健推進協議会・仁王地区)
齋藤ヒデ子 (盛岡市保健推進協議会・土淵地区)
藤村 宰子 (盛岡市保健推進協議会・桜城地区)
赤平南自治会、黒川団地自治会
大工町町内会、都南第三町内会

西太田第二自治会、西湯沢団地自治会
東新庄二丁目町内会、盛岡駅前町内会
柳下町内会

会長褒賞

青木 清、伊藤くみ子、熊谷 正吉
佐藤 賢治、村井トモエ、金谷 一枝
富樫美江子、中島 靖子、本多多津子
宮田 光子、泡淵美枝子、菊池 相子
菅原 義正、若松 若子、和野美江子
中村百合子、相原美千子、伊藤 重光
菊池 絢子、布台ミドリ、吉田 壽克
大木戸浩子、小笠原ふみ子、小笠原正男
宮野美智子、及川千恵子、白澤 雅克
寺長根信男、佐々木朝子、荒屋つせ子

中央共同募金会会長感謝状

株式会社エフエム岩手
盛岡市歳末たすけあい演芸会実行委員会

岩手県共同募金会会長感謝状

大坂 裕昭、大崎 和子、小山内敏子
小原 國子、菊池 文子、木村ひさ子
日下 純男、平石 禮子、三田 恭子
江戸千家岩手不白会
表千家水月会岩手支部
表千家方擲会
表千家流盛岡吉祥会
株式会社岩手銀行
株式会社北日本銀行
株式会社東北銀行
北日本銀行本店及びグループ会社役員一同
JA全農いわて
神理教都南教会
煎茶道三彩流岩手支部彩若会
盛岡工業高等学校生徒会
盛岡南ロータリークラブ

ご支援ご協力ありがとうございました

台風18号災害に伴う 災害救援ボランティアセンター設置

盛岡市社会福祉協議会では9月16日の台風18号の大雨により、松川の氾濫で被害を受けた玉山区の復旧支援を行うため、災害救援ボランティアセンターを設置しました。



繋地区等が被災した8月の大雨災害に続き2ヵ月連続での設置となりました。

玉山区では、約70世帯が床上浸水するなどの被害を受け、被害状況の調査、ニーズ調査、ボランティアの派遣を行いました。

主な活動は、泥出し、家財運搬、流木の撤去などで、9月18日から9月29日までの12日間で54件のニーズに953人のボランティアが活動し、10月6日に災害救援ボランティアセンターを閉鎖しました。

期間中、ボランティアセンターの運営に盛岡市ボランティア連絡協議会役員や岩手町、矢巾町、紫波町、雫石町の各社会福祉協議会から職員の応援を受けました。多くの方々のご支援ご協力ありがとうございました。



盛岡市 歳末たすけあい運動

歳末たすけあい運動が12月1日から12月28日まで行われます。町内会・自治会を通じて募金のお願いをしますので、今年も皆様のご協力をお願いいたします。

問い合わせ／盛岡市若園町2-2 盛岡市総合福祉センター内 TEL 651-1000
岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会
〈玉山区〉盛岡市玉山区洪民字泉田360 盛岡市玉山総合福祉センター内 TEL 683-2743



これから春先にかけて献血者が減少します・・・

ご協力は**献血ルーム**または**献血バス**で！

献血ルーム受付時間

成分献血 (血小板・血漿)	10:00~12:00 14:00~17:00
全血献血 (400mL・200mL)	10:00~12:45 14:00~17:45

※土曜日・日曜日・祝日は、昼時間も中断せず献血を実施しています。

献血バス運行日程は下記よりお調べいただけます。

- ・岩手日報朝刊 社会面『あすの献血日程』
- ・IBCラジオ 『朝からRADIO』内『献血車情報』(AM8:50頃)
- ・血液センターホームページ (<http://www.iwate.bc.jrc.or.jp/>)



問い合わせ先: ☎0120-133-343(献血ルーム) または 019-637-7201(血液センター)



日本赤十字社 人間を救うのは、人間だ。Our world. Your love. Japanese Red Cross Society

岩手県赤十字血液センター

平成25年度盛岡市 福祉

さんは、にっこりしたんだとおもいます。でも、としをとったので、びっくりにしてすぐにこえにだせなかつたんだとおもいます。でも、おじいさんはこのころなかであいさつをしたのだとおもいます。

これからは、わたしももうとといっしょにあいさつをしていきます。そして、いもうこのように、おじいさんやおばあさんをにっこりえがおにしていきたいと思います。

(原文のまま)

小学校中学年の部 おばあちゃん、まっつてね

好摩小学校 3年
岩間 祐佳



私のおばあちゃんは、今、老人ホームに入っています。私が会いに行くと、

「よく来たよ。」

「大きくなったよ。」

と言つてもよろこんでくれます。

私が赤ちゃんのころは、私のことをだっこしたり、ベビーカーにのせて夕すずみをさせたりして、とてもかわいがってくれたそうです。でも、今では、ベッドで寝ていたり、車イスののったりして、かわいそうな気がします。

今、私が会いに行くと、とてもよるこんでくれて笑顔になります。だから私も、おばあちゃんのためにできることをしてあげようと思っています。

「アメ、とってけで。」

と言われれば、アメをとってあげます。車イスで食堂に行くときには、車イスをおしてあげます。かべにぶつからないように気をつけておしています。もし、どこかにぶつかってしまったら、おばあちゃんをびっくりにさせてしまうからです。私が何かやってあげると、

「あるがとさん。」

とかならず言ってくれます。やさしい心は、かわらないのだなと思います。でも、私のことをお世話してくれてくれたおばあちゃんが、歩けなくなっていくことは、とてもかなしい気持ちになります。

今まで私に、とてもやさしくしてくれてくれたおばあちゃんに、私は、何ができるのだろうかと考えました。もちろん、今まで通り、必ず毎月会いに行きます。何かたのまれば、その願いを聞いてあげます。でも、ほかにできることはないか考えました。むずかしかったのですが、お母さんに聞いてみました。そうしたら、

「祐佳が、何でも一生けんめいがんばっていいことが、一番うれしいんじゃない。」

と言ってくれました。そのとき、「そうか、私が何でもがんばっていい、そのことをおばあちゃんに教えていくことができればいいんだ。」と思いました。

だから、今年の夏は、プールで二十五Mおよげようになったことをおばあちゃんに教えたく

花が色とりどりに咲いています。まるでみんなの願いと努力の結晶のように輝いています。この花だんが私の町の宝物だと思ふ理由は二つあります。

一つ目は、地区のみんなの協力性を高めているからです。「この地区にも負けないようなすてきな花だんを作る。」という共通の目標があるからこそ、みんなが力を合わせて花だんの世話をしています。おかげで地区の交流も深まっています。

二つ目は、「笑顔の輪を広げよう。」という思いやりの心がこめられているからです。人はだれでも悲しい時やつらい時があると思います。でも、そんな人の心をあの花だんの花は明るくしてくれます。花だんを作ったみんなの顔が花になって「元気を出して。みんなが応援しているよ。」とほげましているのです。これからも私は地区のみんなと共にこの花だんを守っていきたいと思います。

もう一つの宝物である私のおじいさんは、好摩小学校のスクールガードをもう二十二年間も続けています。おじいさんが登下校を見守ってきた子どもは、なんと千人以上だそうなんです。晴れの日はもちろん、雨の日も雨に打たれてずぶぬれになりながらも校門の前に立ち、子ども達の安全を確かめてから道路を横断させています。しかもおじいさんは、一人一人の子ども達の顔と名前を覚え、

「おはよう。今日もがんばつてね。」

などのように、声をかけているのです。私はそんなおじいさんが大好きだし、ほりに思っています。

でも、今年六月、おじいさんは体調をくずしてしまい、スクールガードの活動を休まなければならなくなりました。一時はやめることまで考えたようでした。私の学級でもみんなが心配していたし、心から復帰を願っていました。そんな中、みんなの願いにこたえておじいさんが七月に復帰しました。全校が喜びました。私もとてもうれしかったです。

私はおじいさんに、どうしてスクールガードの仕事をするのかが聞いてみました。

すると、おじいさんは次のように答えました。

「子どもはね、次の社会を守る大事な宝物だからだよ。」

おじいさんのその言葉は、私の胸にじんわりしみこみました。

本当の幸せとは何でしょう。私は本当の幸せは、自分のことだけでなく、他の人の幸せを願って行動した時に感じる気持ちのことだと思っています。地区のみんなで作った花だんも、毎日スクールガードの活動をがんばるおじいさんも、「他の人の幸せ」を願う思いが根底にあるように思えます。

私には今、ささやかですが夢があります。それは、家の花だんにたくさん花を植えて、自分にとつて一番身近にいる家族を笑顔にすることです。また、東日本大震災によって今も大変な生活を送っている方々が元気になるような花を届けることです。被災地の復興を願って作られた歌「花は咲く」の歌詞のように、たくさんの人々の心に幸せの花が咲くことを祈って私もがんばります。

(原文のまま)

改善しよう、家族は必死だった。

にもかかわらず、近隣の中には、そんな祖母を「恥ずかしいと思わないで、連れて歩いたら。」と無責任な言葉をかける人がいたり、母が祖母にかかりつきりになつていて、私達「子供の教育が行き届かない。」と言つてもいい。長時間、祖母を連れて歩けない地域の仕事を強制され、困り果てたこともあった。その言動は、祖母を介護する上での私達家族の最大の障がいであった。

家族で試行錯誤を繰り返す中で、祖母の体調を良くするために一番大切な事は、身体よりも心のケアだということになった。祖母は、間違つた時に、口を堅く結び、それを認めようとしなかった。

そこで、「ごめんさい」という言葉を言ってみる練習をした。それを繰り返す内に、祖母は家族の言葉を少しずつ、理解できるようになり、それを機に、私達も食事の前のあいさつとして、「ごめんさい、ありがとうごさいます」と言えるようになりました。

「ごめんさい」という言葉を言ってみる練習をした。それを繰り返す内に、祖母は家族の言葉を少しずつ、理解できるようになり、それを機に、私達も食事の前のあいさつとして、「ごめんさい、ありがとうごさいます」と言えるようになりました。

昨年、私と弟、母の三人で、あるアートサークルに入った。そこには、知的障がいを持つといわれている子どもとその母親が多く参加している。一切口をきかなくなったり、ずっとしゃべり続けたり、同じアニメーションだけを描き続けたり、強い個性を持ちながら、なぜかその母親たちは誰もがとても明るく、さわやかな笑顔で、初対面の私達にも親切に接してくれた。どんな境遇であろうと、ありのままを受け止め、子供と向き合っているからだと思う。

やはり、こうして見ていくと障がいとは、決して、一握りの人に対して使われる言葉ではない。みんなが何かしらの問題を抱え、それを克服するために協力し合わなければならぬのではない。それが「ボランティア」だ。

ものを上から下へ一方的に与えるのではなく、全員ができることに参加し、足りないものをお互いにゆずり合える「心の交換」こそが本当のボランティアなのではないか。東日本大震災で被災地をボランティアで訪れた人々がみんな、「自分の方が逆にはげまされた」と話すのがその証拠だ。

最も重症な障がいとは、自分だけが正しく、他人が悪いと決めつけ、心が堅く、体が不自由な人への偏見を持つことだと思ふ。全員が自分にも反省すべき点があると自覚し、周囲への尊敬と感謝の心を持つことが、みんなの幸福につながる「福祉」であると、信じた。

「ごめんさい、ありがとうごさいます」

「ごめんさい、ありがとうごさいます」

「ごめんさい、ありがとうごさいます」

(原文のまま)

盛岡市ボランティアまつり「ふれあい広場」

津波被害の写真返却会も

盛岡市ボランティアまつりふれあい広場を9月29日(日)にふれあいランド岩手を会場に開催しました。ボランティアまつりは、盛岡市民の方にボランティアや福祉に興味を持ってもらうことや普段の活動の発表の場として開催しています。

会場では、マジックやダンスの発表、日用品などのバザー、屋台村や福祉施設の製品の販売、お楽しみ抽選会やスタンプラリーなどが開催されました。

子どもランドでは、射的やニュースポーツ、竹とんぼづくりなどが行われました。また、おもちゃドクターによるおもちゃの修理も行われました。会場には、晴天のもと元気に遊ぶ子どもたちの声が響いていました。

また今回は、被災地支援の取り組みとして山田町・大槌町で津波の被害にあった写真の返却会を行いました。写真の返却会では、山田町・大槌町に縁のある方が訪れ、懐かしそうに写真を見ていました。



写真返却会の様子

サロン訪問 「おじゃまします」 「繋地区 お茶っこのみの会」紹介

「お茶っこのみの会」は、9月に誕生したばかりの新しいサロンです。8月の繋地区を襲った豪雨災害を受け、地域の人々からお互いの見守りやコミュニティー活性化のためサロンの必要性が叫ばれ、地区振興福祉推進協議会、民生委員、老人クラブ、婦人会、介護支援センターが一体となって立ち上げました。

開催日当日は、手づくりのお餅や菓子を持ち寄り、気のあった同士が昔話に花を咲かせていました。



開催場所：つなぎ老人憩いの家
開催日時：毎月第4金曜日 10時～12時 (出入り自由)
内容：健康相談、軽体操、災害に関する話しほか
会費：無料

標語・福祉作文最優秀作品

福祉標語 最優秀賞作品

小学校低学年の部



飯岡小学校 1年 向井七海
しんさいで
みつけたところ
たいせつに

小学校中学年の部



飯岡小学校 3年 谷地真任
だいじょうぶ
その二言で
みんながえがお

小学校高学年の部



好摩小学校 6年 白土 葵
バス・電車
座席をゆずる
勇気ある？

中学校の部



済民中学校 1年 山下 祐芽
「おはよう」と
言える勇気に
金メダル

福祉作文 最優秀賞作品

小学校低学年の部



いせつとはえがおのせんせい

好摩小学校 1年
四口市 蓮花

わたしのいもうとは、三さいです。いもうとは、だれにでもあいさつをします。すると、いもうとにあいさつをされたひとは、みんなにっこりわらって、えがおになります。
なつやすみに、かぞくでさんさおどりをみに行きました。そのかえり、いもうとが、いぬのさんぽをしているおばあさんにこえをかけたました。
「こんばんは。」
すると、そのおばあさんは、
「まあまあ。こんなおばあちゃんにも、こえをかけてくれてありがとう。」
といました。
そのときのおばあさんは、にっこりして、とてもうれしそうでした。わたしたちは、そのおばあさんとまえからのしりあいだったように、「おやすみなさい。」のあいさつをして、おばあさんとわかれまいた。みんなが、えがおでした。ほかに、「こんなこともありました。わたしのおばあちゃんといもうとが、かいものをしてきたとき、くるまのすのすのおじいさんがいたそうです。そのおじいさんといもうとがいつものように、

「こんばんは。」
といました。そのおじいさんは、なにもいわなかったけど、にっこりわらったそうです。
おじいさんは、いもうとがあいさつをしてくれうれしかったんだとおもいます。だからおじい

小学校高学年の部 私の町の宝物



好摩小学校 6年
櫻小路 愛佳

私が暮らしている芋田向二地区には、二つのすてきな宝物があります。一つは、季節ごとに色とりどりの花を咲かせる花だんです。そして、もう一つは毎日スクールガードの活動をして、子ども達の安全を守っている私のおじいさんです。
私の地区の花だんは、地区の子どもからお年寄りまで、みんなが協力して作り出したものです。地区の活動「花いっぱい運動」の取り組みとして、まず私達子ども会全員で苗を植えます。その後、地区の方が水やりや草取りなどをしてくれまいた。この「花いっぱい運動」は私が生まれるずっと前から続いているそうです。今年もサルビアやペチュニアなど、たくさんきれいな

中学校の部 三つの言葉



済民中学校 1年
千葉 もみじ

私自身のことを「おつちよこちよい症候群」と名づけてみた。とにかく私は一直線だ。執着心が強いのか、ひとつのことに気をとられ、回りが見えなくなる。ぶつかって、けがで止まることもよくある。一歩下がって広い視野で物事を見るように注意されている。これは、私という人間が持つ「障がい」の意味するのではない。
「障がい者」の意味について、考えたいと思う。介助が必要な人、体の不自由な人、病気の人の話の聞けない人、感謝の心が無い人、謝れない人など、身体と心のさまじげになる状態をそう呼ぶのではない。
そう考えてみると、私達の日常に「障がい」が占める比重は大きい。たいていの人がそのどれかに属する経験を持っているといっている。それなのに、大きな病気にかかったり、手足に損傷がなければ、自分に障がいなどない、思っている人が多いのではないか。みんなができることを自分だけができないのが障がいではなく、長所・短所を含めた人間的特徴的な性質のことを言うのではないか。そうだとすれば、障がいは、みんなが自分のこととして考えなければならぬ問題だ、と私は思う。

私が小学一年生の秋、一人暮らしだった祖母が脳梗塞で倒れ、認知症と診断された。祖母は介護が必要となり、私の家で同居することになった。体がふらつく、ろれつが回らないなど、記憶の障がいに伴い、元々祖母が持つ性格的なものも特徴的に露出しているようだった。自分の失敗を他人のせいにして、家族の助言に耳をかたむけてくれなかつたりした。そのことを

東日本大震災義援金の受付

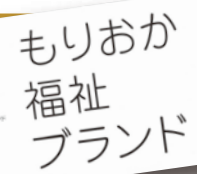
(盛岡市共同募金委員会扱い)
平成25年8月1日～平成25年10月28日
盛岡市社会福祉事業団 …… 7,210円
盛岡地区民謡連合会 …… 68,757円

社協特別賛助会員 ありがとうございます

次の法人・事業所様から社協特別賛助会員としてご支援いただきました。ありがとうございました。

【平成25年8月17日～平成25年10月18日受付分】
(敬称略・50音順)

- | | |
|-------------|------------|
| (株)岩手朝日テレビ | (株)田澤洋紙店 |
| 岩手県歯科医師会 | 東北電話(株) |
| 岩手県森林組合連合会 | 巴染工(株) |
| (株)岩手互助センター | (株)社陵印刷 |
| (株)小山田工業所 | 東日本測量設計(株) |
| (株)川徳 | (株)富士屋印刷所 |
| 四季亭 | (株)ホテル大観 |



「もりおか福祉ブランド」をご存知ですか。

【もりおか福祉ブランド 取り扱い施設】

あすなろ園 あすなろ屋飯岡店(下飯岡11-130-5)／あすなろ屋羽場店(羽場16-63)／いきいき牧場 元気丸(川目6-93-4)／いきいき牧場のびやか丸(川目6-93-4)／風の又三郎(高松1-21-11)／喫茶ひだまり(上田松屋敷34県立美術館内)／共同作業所 コスモス(南仙北1-17-7)／共同作業所 社の家(北天昌寺寺町8-16)／クローバーズ・ピア盛岡南(津志田南3-2-2)／好望・怒(みたけ1-6-2)／スロー・キュアナチュラルハウス(内丸4-18)／地域生活支援センター 歩夢(高松3-7-33)／とんかんカナン(津志田西2-16-91)／はつらつ農場(湯沢10-33-1)／ヒソ工房(大館町28-53)／ひめかみの風(玉山区巻堀字巻堀91-1)／福祉作業所 ハーモニー(高松3-4-54-30)／まめ工房 緑の郷(上飯岡2-52-1)／みたけの園(滝沢村滝沢字穴口203-4)／みのりホーム(滝沢村滝沢字菓子148-28)／夢工房(高松2-19-54)／盛岡アビリティセンター(青山4-9-1)／盛岡杉生園(青山4-9-40)／盛岡市立しらたき工房(川目15-1-6)／You-Meゆいっこ(向中野2-47-1)／りんりん舎(滝沢村鶴岡字笹森5-25)／WaiWai-ぐるんば(紅葉ヶ丘2-3)／ワーク小田工房(滝沢村大釜字沢瀬24-1)／わ〜くす城南 喫茶夢つむぎ城南(神明町8-4)／エコレストランあいの ワークセンターむろおか(矢巾町間野々12-50)／生学舎アダージョ(中野1-1-26)／ファーム仁王(名須川町18-5)／幸呼来japan(東新庄1-23-30)／一般社団法人ドリームファーム(乙部29-37)／ほっぶステップ河南作業所(八幡町2-21)／さわら園(西松園1-1-57)

【お問い合わせ】
盛岡市社会福祉事業団 もりおか福祉ブランド推進事業担当
TEL・FAX 654-8056



「もりおか福祉ブランド」商品の一部

まごころ

盛岡市社会福祉協議会の事業活動資金として次の方々からご寄付をいただきました。
ご協力に感謝し、ご報告申し上げます。平成25年8月1日～平成25年10月28日現在(敬称略)

- 一般寄付
 - 社会福祉のために
 - 絆の会 ……30,000円
 - 佐藤 孝子 ……30,000円
 - ゴルフサークル きらく会 ……66,792円
 - 岩手県平成25年豪雨・大雨災害支援のために
 - 高橋 優 ……10,000円
 - 佐藤 英壽 ……10,000円
 - パークゴルフを楽しむ会 ……34,000円
 - 匿名 ……50,000円
 - 総合福祉センター補修準備積立金として
 - 盛岡市退職女性教職員の会 ……30,000円
- 物品寄付
 - 高齢者福祉のために
 - 山口 順重 ……電動ベッド1台
 - 地域福祉活動のために
 - 波の会岩手県支部 ……スクリーン1台
 - 社団法人生命保険協会 ……可搬型スロープ1台
 - 岩手県生命保険協会 ……車イス1台
 - 賞出事業のために
 - 匿名 ……チャイルドシート2台

ひとり親家庭無料法律相談

弁護士による母子・父子家庭の方、寡婦の方等の相談会を行います。
あらかじめ電話でご予約ください。

日 時：平成26年1月16日(木) 午前10時～午後3時
場 所：岩手県福祉総合相談センター (本町通3-19-1)
費 用：無料
申し込み：社団法人岩手県母子寡婦福祉連合会 TEL 623-8539

弁護士による無料法律相談

盛岡市社会福祉協議会玉山支所では、弁護士による無料法律相談を行います。

日 時：平成25年11月27日(水) 午前10時～午後3時
場 所：盛岡市玉山総合福祉センター
(玉山区浜民字泉田360 盛岡市役所玉山総合事務所隣接)
定 員：8名(定員に達し次第締め切り)
相談時間：1人30分以内
予 約 先：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743

社会福祉協議会の相談窓口

<盛岡市若園町2-2 盛岡市総合福祉センター内 651-1000>

《高齢者無料職業紹介所》(予約不要)
求 職：働く能力と意欲のある高齢の方に職業を紹介します。
登録できる方 おおむね65歳以上の方
求 人：病院の付添いや家事の手伝い、草取り、庭木の手入れなど、人材を派遣します。
派遣は有料となります。料金は仕事の内容により異なります。
相 談 日：月～金曜日 午前8時30分～午後5時(国民の休日、年末年始を除きます)

《結婚相談所》(予約不要)
幸せな結婚を望んでいる方のために、結婚相談所を開設しています。
相談内容：結婚についての相談を受けます。
希望される条件を満たした方、または希望される条件に近い方をご紹介します。
相 談 日：月・水・金曜日 午前10時～午後4時(国民の休日、年末年始を除きます)

《心配ごと相談所》(予約不要)
市民のみなさんが抱える日常的な生活の悩み、家族問題など様々な相談をお聴きし、解決へのアドバイスをします。
相 談 日：月～金曜日 午前10時～午後4時(国民の休日、年末年始を除きます)

《心配ごと相談》(予約不要)盛岡市役所都南総合支所
司法書士による、人権、相続等に関わる相談を行います。
相 談 日：12月20日(金)午前10時～午後4時
1月17日(金)午前10時～午後4時
場 所：盛岡市役所都南総合支所(津志田14-37-2)
問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

《人権・生活相談》(予約不要)盛岡市玉山総合福祉センター
人権、生活に関する相談を受けます。
相 談 日：12月11日(水)午前10時～午後3時
1月8日(水)午前10時～午後3時
場 所：盛岡市玉山総合福祉センター(玉山区浜民字泉田360)
問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743

盛岡市総合福祉センター 耐震補強改修工事のお知らせ

盛岡市総合福祉センターの耐震補強改修工事が平成25年10月7日から平成26年1月31日(終了予定)の期間で実施いたします。
工事期間中は音や振動が響いたり、工事車両の関係で駐車場や駐輪場が制限されます。
ご利用の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。
問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会総務課(Tel 651-1000)

編集後記

今回、福祉除雪のボランティアさんを募集しました。高齢者世帯などで自分で除雪ができず、近所にも手伝ってもらえない方がいない世帯に行っていただきます。もちろん、お願いした際に都合が悪ければ断っていただいてもかまいません。逆に、登録していただいても近所から除雪の要請が出てご不便をお感じすることなく春になってしまっても構いません。できるだけ市内全域にボランティアさんが散らばった状態にしたいと考えています。みなさんのご協力をお願いします。(K)

催し案内

■玉山区 婦人チャリティーショー

日 時：12月1日(日)
午前10時開演
場 所：盛岡市浜民文化会館 姫神ホール
主 催：玉山区女性団体協議会
内 容：踊り、歌、ダンスなど
入 場 料：1人 500円(当日券600円)収益金は
歳末たすけあい義援金として寄付されます。
問い合わせ：浜民公民館 TEL 683-2354



昨年のチャリティーショーの様子

■第21回岩手県障がい者文化芸術祭

■作品展示
場 所：ふれあいランド岩手(三本柳8-1-3)
展示期間：11月30日(土)～12月8日(日) 午前9時～午後8時45分
展示内容：絵画・書道・写真・工芸・文芸など
■ふれあい音楽祭2013
場 所：ふれあいランド岩手(三本柳8-1-3)
日 時：12月7日(土) 午前11時～午後3時30分まで
問い合わせ：岩手県障がい者社会参加推進センター第21回岩手県障がい者文化芸術祭実行委員会事務局 TEL 637-5055

■母子父子「親と子のクリスマス会」

母子父子世帯を対象としたクリスマス会を開催します。ゲーム等楽しい企画を予定していますのでふるってご参加ください。

日 時：12月7日(土) 午後1時～午後3時30分
場 所：盛岡市総合福祉センター
対 象：中学生までの子どもがいる母子父子世帯
参加費：無料
申し込み：11月30日までに盛岡市社会福祉協議会へ TEL 651-1000



■第50回盛岡市老人作品展

市内に住む60歳以上の方の作品を展示します。
日 時：12月12日(木)～14日(土) 午前10時～午後5時
場 所：盛岡市総合福祉センター(若園町2-2)
主 催：盛岡市、盛岡市老人クラブ連合会、盛岡市社会福祉協議会
内 容：写真、絵画、書道、手芸、工芸等
問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000



昨年の老人作品展の様子

■第58回盛岡市歳末たすけあい演芸会

市内の女性団体が歳末たすけあい運動の趣旨に賛同し同運動に協力することを目的に開催します。
日 時：12月17日(火) 午前11時開演
場 所：岩手県民会館大ホール
内 容：踊り、ダンス、コーラスなど
主 催：盛岡市地域女性団体協議会、盛岡市母子寡婦福祉協会、盛岡地区更生保護女性の会、盛岡市退職女性教職員の会
共 催：盛岡市町内会連合会、盛岡市民生児童委員連絡協議会、盛岡市社会福祉協議会
入場料：無料(入場整理券は盛岡市社会福祉協議会、盛岡市社会福祉協議会玉山支所で配布しています。歳末たすけあい運動の趣旨にご賛同いただき、1口500円を目安とした募金協力をお願いします)



昨年の歳末たすけあい演芸会の様子

運転ボランティア募集

盛岡市社会福祉協議会では、車いすを利用している方や寝たきり状態のため一般の交通機関の利用が困難な方の通院等を支援するために無料でリフト付き車両を運行しています。
このリフト付き車両の運転ボランティアを募集します。
運転する車両：トヨタハイエース(MT)、日産セレナ、ダイハツアトリー
条 件：普通自動車免許をお持ちの65歳以下の方
時 間：平日の午前9時～12時30分、午後1時30分～4時
問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000

シニアビリヤード教室

主 催：岩手県ビリヤード協会
日 時：12月11日から毎週水曜日 午後4時～午後6時(月4回)
場 所：ビリヤードパティーズクラブ 盛岡市青山3-27-10
対 象：岩手県内に住む60歳以上のビリヤード初心者
参加費：1ヶ月2,500円(道具賃料含む)
申し込み：12月4日までに岩手県ビリヤード協会へ
TEL・FAX 697-7135 または TEL・FAX 643-3339



玉山区自治会への除雪機貸出

盛岡市社会福祉協議会玉山支所では、地域の高齢者世帯等の除雪活動を行う除雪機を玉山区内の自治会へ貸し出しをします。
貸出回数：3台(1自治会1台)
貸出期間：平成25年12月1日から平成26年3月31日まで
申し込み：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743



福祉除雪ボランティア募集

盛岡市社会福祉協議会では、除雪に困っている高齢者世帯や障がい者世帯に対して無償で行う「福祉除雪」にご協力いただける個人、団体を募集しています。
除雪の範囲：(1)玄関先から道路出入口までの通路
(2)敷地内の最小限の生活通路等
除 雪 期 間：平成25年12月1日～平成26年3月31日
※除雪は状況を判断して事務局よりその都度要請します。
問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

